

令和 5 年度

事業報告書

特定非営利活動法人 J Y M A 日本青年遺骨収集団

1 事業の成果

遺骨収集事業に関して、新型コロナウイルス感染症の影響は収まり、社会全般のいわゆるウィズコロナの風潮の後押しもあり、アジア太平洋地域の多くで活動を再開できた。また、学生の自主的発案に基づき行っている自主活動も開催頻度が多くなった。特に沖縄における積極的な調査を横断的に実施すべく発足した「沖縄プロジェクトチーム」は与那原町や南風原町の活動候補地の現地調査を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【18,012】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
戦没者及び抑留中志望者の遺骨収集事業	アジア太平洋地域及び旧抑留地域における戦没者・抑留中志望者遺骨収集・調査作業	令和 5 年 4 月 1 日 ～令和 6 年 3 月 31 日	日本国及びアジア太平洋各地	延べ 76 名	240 万名	85 名	17,297
戦没者及び抑留中死亡者の慰霊巡拝事業	未実施	未実施	未実施	0 名	0 名	0 名	0
国際協力活動や平和推進活動に関する普及啓発事業	海外との交流や検定事業	令和 5 年 4 月 1 日 ～令和 6 年 3 月 31 日	当法人事務所	26 名	92 名	12 名	715
就学困難者への奨学金給付事業	未実施	未実施	未実施	0 名	0 名	0 名	0

(2) その他の事業

(事業費の総費用【4,324】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
機関紙への広告掲載事業	年次活動報告書や会報等において、広告掲載事業を行う	令和5年4月1日～令和6年3月31日	当法人年次活動報告書内	14名	4,324